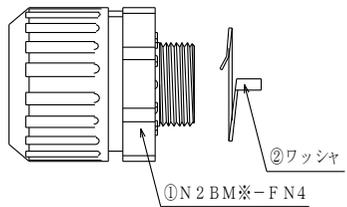
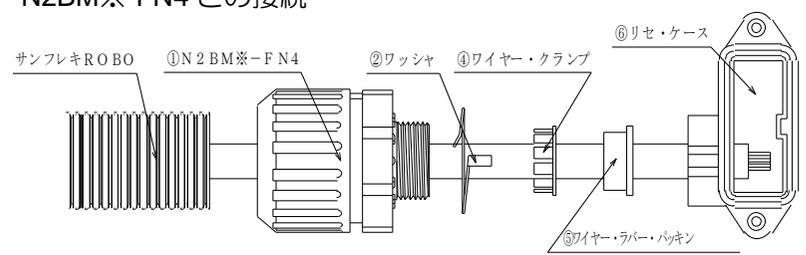
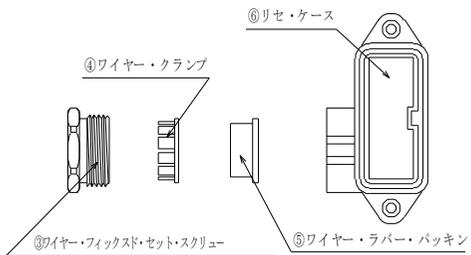
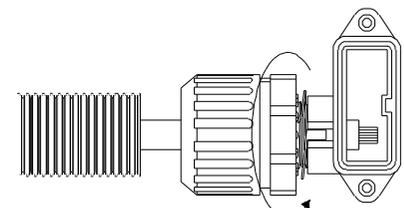
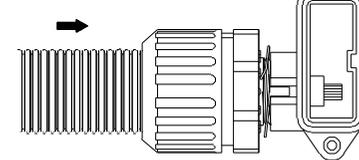
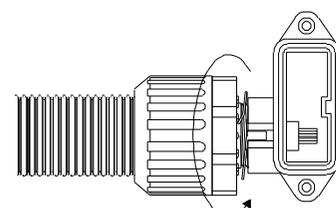


## N2BM※-FN4 と AMP 製コネクタ接続方法

<p>① コネクタの準備</p>  <p>N2BM※-FN4 コネクタ</p>	<p>② N2BM※-FN4 との接続</p>  <p>サンフレキROBO ①N2BM※-FN4 ②ワッシャ ④ワイヤー・クランプ ⑥リセ・ケース ③ワイヤー・ラバー・パッキン</p>	
 <p>④ワイヤー・クランプ ⑥リセ・ケース ③ワイヤー・フィックスド・セット・スクリュー ⑤ワイヤー・ラバー・パッキン</p> <p>接続コネクタ： タイコエレクトロニクスアンプ(株)製 1473393-1,1473393-2</p> <p>タイコエレクトロニクスアンプ(株)製 接続コネクタのワイヤー・フィックスド・セット・スクリューを取り外します。</p>	 <p>ワイヤー・フィックスド・セット・スクリューは使用しません。</p> <p>ケーブルをサンフレキ ROBO に通線後、上図の順序で部品を通線します。ケーブルの位置決め後、ワイヤー・ラバーパッキン、ワイヤークランプをリセケース内にずらしします。</p>	
<p>③</p>  <p>ワッシャの凸部をリセケースの 2 箇所突起部の間に合わせて取り付け、N2BM※-FN4 を締め付けトルク 150~200N・cm でリセケースに固定して下さい。</p>	<p>④</p>  <p>サンフレキ ROBO をカップリングに差し込みます。 ☆奥まで確実に押しこんでください。</p>	<p>⑤</p>  <p>袋ナットを締め付けます。 ☆袋ナット端面が本体フランジ部に当たるまで手で確実に締め付けて下さい。</p>

※フィッチングの出荷の場合、サンフレキ ROBO は数ピッチ差し込んであるだけです。最後に奥まで確実にフレキを押し込んでください。